

別府港北浜ヨットハーバーの指定管理候補者の選定結果について

令和2年11月13日
大分県土木建築部港湾課

1 経緯

別府港北浜ヨットハーバーの指定管理候補者の選定にあたり、別府港北浜ヨットハーバー指定管理候補者選定委員会（以下、選定委員会）は、応募事業者から提出された書類の審査を行ってまいりましたが、このたび、審査・選定が終了いたしましたので、ここに結果をお知らせします。

2 選定委員会委員

委員長	村松 政幸	(公認会計士)
委員	木内 純子	(不動産鑑定士)
委員	安波 治子	(鉄輪ツーリズム 代表)
委員	中村 充宏	(大分県土木建築部港湾課長)
委員	加藤 寛章	(大分県教育庁体育保健課長)

3 指定管理候補者選定の経過

項目	年月日
●第1回選定委員会 (審査基準、スケジュール、募集要項等の検討)	令和2年7月3日(金)
公募開始 (公告)	令和2年7月8日(水)
公募に関する現地説明会実施	令和2年8月4日(火)
公募に関する質問受付	令和2年8月5日(水)～ 8月13日(木)
公募に関する質問回答	令和2年8月21日(金)
申請書の受付(申請 4団体)	令和2年8月24日(月)～ 9月8日(火)
応募資格等確認	令和2年10月6日(火)
ヒアリング実施通知	令和2年10月9日(金)
●第2回選定委員会 (ヒアリング、審査、協議・選定)	令和2年10月29日(木)

4 審査の方法、審査基準及び配点について

7月3日に開催した第1回選定委員会において、審査基準及び配点を定めました。この内容は、募集要項に記載しています。

審査基準	審査基準における評価項目	配点
1 事業計画書の内容が、県民の平等な利用が確保されるとともに、サービスの向上が図られるものであること	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の設置目的及び県が示した管理の方針との整合性 ----- ・平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果 ----- ・サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果 	<p style="text-align: right;">20点</p> <p style="text-align: right;">× 5人</p> <p style="text-align: right;">= 100点</p>
2 事業計画書の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するものであること	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画書の内容、適格性及び実現の可能性 ----- ・係船率の向上を図るための具体的な手法及び期待される効果 	<p style="text-align: right;">20点</p> <p style="text-align: right;">× 5人</p> <p style="text-align: right;">= 100点</p>
3 事業計画書の内容が、管理の経費の縮減が図られるものであること	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理運営に係る経費の内容 	<p style="text-align: right;">30点</p> <p style="text-align: right;">× 5人</p> <p style="text-align: right;">= 150点</p>
4 事業計画書に沿った管理を安定して行う能力を有しているものであること	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理・安全管理の内容、適格性及び実現の可能性 ----- ・収支計画の内容、適格性及び実現の可能性 ----- ・安定的な運営が可能となる人的能力、経理的基盤 ----- ・類似施設の運営実績 	<p style="text-align: right;">30点</p> <p style="text-align: right;">× 5人</p> <p style="text-align: right;">= 150点</p>
計		500点

※ 優秀指定管理者への加算

現在の指定管理者に対しては、外部有識者による大分県行財政改革推進委員会指定管理者評価部会が、管理運営状況について5段階評価を行います。

現在の指定管理者が応募した場合、その者が5段階評価で「A」「B」の優秀な評価を得たときは、下記の加算を行うこととします。

評価結果	加算の内容
A	各選定委員の採点に10点加算する。
B	各選定委員の採点に5点加算する。

5 申請団体一覧

令和2年8月24日から9月8日までの間、申請書の受付を行い、以下の団体から申請がありました。

(受付順)

	団体名
1	株式会社ササキコーポレーション
2	有限会社富城物産
3	ニュージャパンマリン販売株式会社
4	株式会社KYOWA
計	4団体

6 選定結果及び選定理由

選定委員会において審査を行った結果、次の団体を指定管理候補者として選定しました。

【団体名】 山口県宇部市港町1丁目13番5号 株式会社ササキコーポレーション

【選定理由】

「県民の平等な利用確保とサービス向上」では、親子を対象としたシーカヤックやクルーザーヨットの体験乗船など九州UMIアカデミーの開催、セーリング連盟等関係機関との共同によるヨットレースなどにより、マリンスポーツの振興や賑わいの創出に繋げる計画などが評価された。

「公の施設の効用を最大限に発揮」では、現在指定管理者として、幅広いネットワークとノウハウにより、目標を大幅に上回る係船率を達成している実績に加え、多くの情報を発信することでビジターを誘致し、さらに係船率を高める計画が評価された。

「事業計画書に沿った管理を安定して行う能力」では、適確な維持管理計画の提案があった点、経理的基盤では、財務状況が健全であり安定的な管理が可能である点、類似施設の運営実績では、西福岡マリーナマリノアの他9つの類似施設の運営実績がある点が高く評価された。

【指定期間】 令和3年4月1日～令和8年3月31日まで（5年間）

7 審査の評価及び得点 (各団体の評価項目毎の合計得点、総得点及び総合評価)

項目	団体名	株式会社 ササキコー ポレーション	有限会社 富城物産	ニュージャ パンマリン 販売 株式会社	株式会社 KYOW A
	審査 基準 にお ける 評価 項目 及 項目 別 得 点	1 事業計画書の内容が、県民の 平等な利用が確保されるととも に、サービスの向上が図られる ものであること	88	50	36
・施設の設置目的及び県が示した 管理の方針との整合性		38	20	16	34
・平等な利用を図るための具体的 手法及び期待される効果		18	10	6	17
・サービスの向上を図るための具 体的手法及び期待される効果		32	20	14	38
2 事業計画書の内容が、公の施 設の効用を最大限に発揮するも のであること		95	51	32	79
・事業計画書の内容、適格性及び 実現の可能性		38	18	14	34
・係船率の向上を図るための具 体的な手法及び期待される効果		57	33	18	45
3 事業計画書の内容が、管理の 経費の縮減が図られるものであ ること		100	100	150	100
・施設の管理運営に係る経費の内 容		100	100	150	100
4 事業計画書に沿った管理を安 定して行う能力を有しているも のであること		140	81	62	132
・施設の維持管理・安全管理の内 容、適格性及び実現の可能性		36	20	16	36
・収支計画の内容、適格性及び実 現の可能性		40	34	16	38
・安定的な運営が可能となる人的 能力、経理的基盤		44	26	22	42
・類似施設の運営実績		20	1	8	16
合計得点(①)	423	282	280	400	
※優秀指定管理者への加算(②) 大分県行財政改革推進委員会指定 管理者評価部会の結果、現在の指定 管理者である株式会社ササキコーポ レーションは5段階評価で「B」の 評価を得たので、各選定委員の採点 に5点加算する。 (5点×5名=25点)		加 点 25 点			
総得点(①+②)		448	282	280	400

【サービス改善提案事業：株式会社ササキコーポレーション】

採択された提案事業	採択額
「九州UMIアカデミー」	R 3 550千円
	R 4 550千円
	R 5 550千円
	R 6 550千円
	R 7 550千円

【総合評価】

株式会社ササキコーポレーション	<p>「県民の平等な利用確保とサービス向上」では、親子を対象としたシーカヤックやクルーザーヨットの体験乗船など九州UMIアカデミーの開催、セーリング連盟等関係機関との共同によるヨットレースなどにより、マリンスポーツの振興や賑わいの創出に繋げる計画などが評価された。</p> <p>「公の施設の効用を最大限に発揮」では、現在指定管理者として、幅広いネットワークとノウハウにより、目標を大幅に上回る係船率を達成している実績に加え、多くの情報を発信することでビジターを誘致し、さらに係船率を高める計画が評価された。</p> <p>「事業計画書に沿った管理を安定して行う能力」では、適確な維持管理計画の提案があった点、経理的基盤では、財務状況が健全であり安定的な管理が可能である点、類似施設の運営実績では、西福岡マリーナマリノアの他9つの類似施設の運営実績がある点が高く評価された。</p>
有限会社富城物産	<p>施設のイメージアップに関わる提案がなされたものの、サービスの向上を図るための具体的な提案、施設の維持管理の具体的な方策が十分ではなかったことなどから、評価が低くなった。</p>
ニュージャパンマリン販売株式会社	<p>管理経費の縮減や、GPS「みちびき」による船舶位置制御システムを導入したボート実験の提案がなされたものの、サービスの向上を図るための具体的な提案、施設の維持管理の具体的な方策が十分ではなかったことなどから、評価が低くなった。</p>

株式会社KYOWA	<p>「県民の平等な利用確保とサービス向上」では独自の観光マップを作成するなど多くの自主事業や、別府市で開催される祭りに合わせたイベント開催など別府観光をはじめとした地域振興に貢献する提案が優れており、高く評価された。</p> <p>「事業計画書に沿った管理を安定して行う能力」では、自社が持っているノウハウが十分に発揮され適確な維持管理を行うことが可能で、財務状況が健全かつ他施設の運営実績もあることから、安定的な管理が期待される点が評価された。</p> <p>一方、係船率の向上を図るための具体的手法や類似施設の運営実績等では、選定された団体を上回る評価が得られなかった。</p>
-----------	--

8 今後の予定

指定管理候補者は、選定委員会の結果をふまえて県で正式に決定され、県議会の議決を経たうえで、正式に指定管理者として指定されます。

【参考】

- 第1回別府港北浜ヨットハーバー指定管理候補者選定委員会議事要旨
議事 指定管理候補者の審査基準及び選定方法について
 - ・募集要項（案）、審査基準（案）について協議した結果、原案どおり承認された。

- 第2回別府港北浜ヨットハーバー指定管理候補者選定委員会議事要旨
議事 申請団体に対するヒアリング
指定管理候補者の決定について
 - ・申請団体に対するヒアリングを実施した後、審査基準に基づき評価した結果、「株式会社ササキコーポレーション」を指定管理候補者に選定した。

（議題に係る主な質問・意見等）

- ・マリンスポーツの振興策についての質問
- ・自主事業による別府観光への貢献についての質問
- ・別府市教育委員会との連携についての質問
- ・ヨット競技への配慮の具体的な方策についての質問
- ・施設の維持管理計画についての質問
- ・収支計画についての質問
- ・職員体制についての質問
- ・財務状況についての質問